



LIBRARY

いわき総合高校図書委員会 平成28年12月号



今月のオススメ📖

≪ **COCOON** ≫ 著者：今日 マチ子

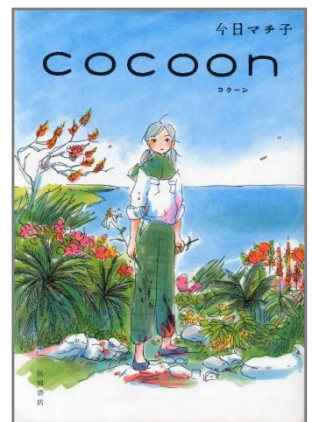
私は、この本を読むまで、戦争の本というものが、とても苦手でした。しかし、この本を読んで、目を背けてはいけない、きちんと向き合わなければならないことなんだと、思うことができました。この本は、憧れや初戀（初恋）、爆撃や死など、たくさんのことに向き合いながら、必死に生きようとしている少女たちの、涙なしには読めない本です。

沖縄戦のひめゆり学徒隊をもとに描かれたマンガです。内容はとても壮絶なもので、一年前までは普通の女子高生だったのに、気付いたら戦争に巻き込まれ、目の前で友人を亡くす。爆撃、集団自決など極めて残酷なのに、画がとてもきれいで、読んでると涙があふれ止まりません。

戦争のなかを生きたく強い、女の子たちの物語です。今がどれだけ平和で幸せなものなのかを改めて知ることができます。マンガなので読みやすいです。学校の図書館にあるので、ぜひ手にとって読んでみてください。

(NN, TH)

ひめゆり学徒隊関連の本は、他にもたくさん出版されています。まずは、図書委員オススメの『COCOON』読んで見ませんか？ 修学旅行で沖縄を訪れた2年次生、来年修学旅行で沖縄を訪れる予定の1年次生、「ひめゆり学徒隊」のことを知る前と後では、“沖縄”に対する思いがまた違ってくるかもしれません。



新刊案内😊

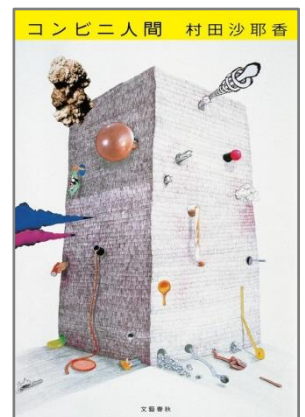
≪ **コンビニ人間** ≫ 著者：村田 沙耶香 **2016年 第155回 芥川賞受賞作品！**

主人公の古倉恵子は、大学在学中から18年間同じコンビニでアルバイトを続けている。小さい頃から“ちょっと変わった子”と言われた。場の空気が読めない。自分はまた何か悪いことをしてしまったらしいが、どうしてなのかは、わからない。父母を困惑させたり、悲しませたりするのは本意ではない。次第に家でも外でも極力口を利かないことに……。

📖図書だより編集部より📖

芥川賞受賞時、村田さん自身もコンビニ店員ということで話題になりました。コンビニ店員でなければ分からない、お客さんの様子やコンビニの内側がリアルに伝わる本です。村田さんは今も週3回、8時から13時までコンビニで働いているそうです。小説の中では、いたるところで作者の「コンビニ愛」を感じます。

主人公を通して「普通ってなあに？」と、考えさせられるところもあります。平易な文章の短編ですので、読みやすく数時間もあれば読み切れます。今話題の『コンビニ人間』、ぜひ読んでみてください。



先生のオススメ

鎌田 あゆみ 先生

《 夢をかなえるゾウ 》 著者：水野 敬也

「自分を変えたい」と長年ずっと思いながら、何をやっても三日坊主でなかなか自分を変えられないダメダメサラリーマンが、関西弁を話すゾウの姿をした神様“ガネーシャ”と出会い、教えを一つずつ実践していくことで自分を変えていくストーリー。

「なりたい自分になる」には、どうすればよいのか。頭でアレコレ考えていても何も変わらない。行動することが必要なのだと気付かせてくれる本です。ガネーシャからの課題は、“何それ？”というものが多いのですが、一見ムダに思えることも実はムダではないことにも気付かせてくれる本です。

✧生徒へひと言✧

本は、心の栄養ドリンクです。様々なジャンルの本を読んで、たくさんの知識と感動と刺激を心に蓄えてください。

✧図書だより編集部より✧

水野敬也さんというと、以前オススメの欄でも紹介した『人生はニャンとかなる!』、『人生はワンチャンス!』の作者として有名です。他にもドラマ化された、モテたい男子必読の恋愛本『LOVE 理論』など、鎌田先生オススメの『夢をかなえるゾウ』も含め、いずれもベスト&ロングセラーになっています。『夢をかなえるゾウ』はシリーズ化されており、他にも『夢をかなえるゾウ2 ガネーシャと貧乏神』、『夢をかなえるゾウ3 ブラックガネーシャの教え』が出版されています。



Merry Christmas



例年、12月号では Christmas 特集をしてきました。**LIBRARY**でも、クリスマスの定番『クリスマス・キャロル』、『賢者の贈り物』、かわいい絵と楽しいお話の絵本『さむがりやのサンタ』等を紹介しました。他にも『34丁目の奇跡』や『クリスマスソング』等、学校図書館にもたくさんのクリスマス本が揃っています。

クリスマスの名作は、舞台化映画化されたものも多く、知ってるけど読んだことがない、といういわゆる“未読の名作”になっていませんか？今年のクリスマスは、ぜひクリスマスの本を読んで、どっぷりとクリスマス気分にあかせてみましょう♪

